



McAfee Complete Data Protection

包括的なエンドポイント暗号化ソリューション

主な機能

- ドライブの暗号化
- ファイルとリムーバブルメディアの暗号化
- ネイティブ暗号化の管理

主な特長

- 巧妙なマルウェアを阻止し、重要な情報や個人情報の流出を防ぎます。
- デスクトップ、ノートPC、タブレット、クラウドストレージのデータを保護します。
- エンドポイントのネイティブ暗号化 (Apple FileVault と Microsoft BitLocker) を McAfee ePO から直接管理できます。
- 電源が切れていたり、無効化あるいは暗号化されている場合でも、ハードウェアレベルでエンドポイントを操作できます。暗号化パスワードを忘れた場合や、セキュリティインシデントの発生時やアウトブレイク時でも、リモートからヘルプ作業を行うことができます。ヘルプデスクへの問い合わせ時間も短縮できます。
- 高度なレポート機能と監査機能により、コンプライアンス管理を行います。イベントを監視して詳細なレポートを作成し、プライバシー保護法や社内規約に遵守していることを監査担当者や関係者に証明できます。

重要なデータには紛失、盗難、漏えいのリスクが常に存在します。多くの場合、ラップトップやUSBデバイスからデータが流出しています。データを漏えいした企業は法的責任が問われるだけでなく、ブランドイメージが低下し、顧客の信頼を失うこととなります。信用回復にかかる費用も少なくありません。Ponemon Instituteの調査によると、会社のラップトップの7%は耐用年数を迎える前に盗まれたり、紛失しています¹。大容量のモバイルデバイスが急速に普及し、インターネットアクセスに利用されているため、データが流出したり、盗まれる機会は以前よりも増えています。機密データ、知的財産、個人情報の保護は最重要課題となっています。McAfee® Complete Data Protectionがこれらの問題を解決します。

エンタープライズクラスのドライブ暗号化

FIPS 140-2とCommon Criteria EAL2+の認定を取得し、Intel® Advanced Encryption Standard—New Instructions (Intel AES-NI) を搭載したエンタープライズクラスのセキュリティソリューションで機密データを保護します。McAfee Complete Data Protectionは、ドライブの暗号化とプリブート認証による強力なアクセス制御でデスクトップ、VDIワークステーション、ノートPC、USBドライブ、CD/DVD上にある機密データを不正アクセスから保護します。

リムーバブルメディア、ファイルとフォルダー、クラウドストレージの暗号化

データが編集、コピー、保存中かどうかに関係なく、特定のファイルとフォルダーを常に暗号化します。McAfee Complete Data Protectionのコンテンツ暗号化は、データが組織外に移動する前に、選

択したファイルとフォルダーを自動的にかつ透過的に暗号化します。特定のファイルとフォルダーに対して、ユーザーまたはユーザーグループごとにポリシーを中央で作成し、施行できます。ユーザーの操作は必要ありません。

ネイティブ暗号化の管理

ネイティブ暗号化 (Apple OS XのFileVault、Microsoft WindowsのBitLocker) の機能を McAfee® ePolicy Orchestrator® (McAfee ePO™) で管理できます。ネイティブ暗号化の管理は、AppleとMicrosoftが提供するOS XとWindowsのパッチ、アップグレード、ファームウェアと完全な互換性があります。Appleの新しいハードウェアもサポートします。ユーザーがFileVaultやBitLockerを暗号化を有効にしている環境にもリカバリキーを手動でインポートできます。

セキュリティの一元管理と高度なレポート機能

McAfee ePOの集中管理コンソールを使用して、データの暗号化、監視、盗難対策を制御するセキュリティ ポリシーを環境全体に実装できます。暗号化、フィルタリング、監視、不正アクセス防止のセキュリティ ポリシーを中央で定義して配布し、管理と更新を行います。

McAfee Complete Data Protectionの機能

エンタープライズ クラスのドライブ暗号化

- デバイス全体を自動的に暗号化します。ユーザーのアクションやトレーニングは必要ありません。システム リソースに影響を及ぼすこともありません。
- 強固な多要素認証により、承認ユーザーの確認を行います。
- Intel® Software Guard Extensions (Intel® SGX) をサポートします。
- サードパーティの認証情報プロバイダーと互換性があります。

- Windows 10 Anniversary Updateのインプレース アップグレードをサポートします。

リムーバブル メディアの暗号化

- 会社支給かどうかにかかわらず、モバイルストレージ デバイスを自動的に暗号化します。
- VDIワークステーションのリムーバブルメディアを暗号化し、書き込みをブロックします。
- 暗号化されたデータにはどこからでもアクセスできます。デバイス ホストに別途ソフトウェアをインストールする必要も、ローカル管理者権限も必要ありません。

ファイル、フォルダー、クラウドストレージの暗号化

- ローカルのハードディスク、ファイル サーバー、リムーバブル メディア、クラウドストレージ (Box、Dropbox、Google Drive、Microsoft OneDrive) など、保存場所に関係なくファイルとフォルダーを保護します。

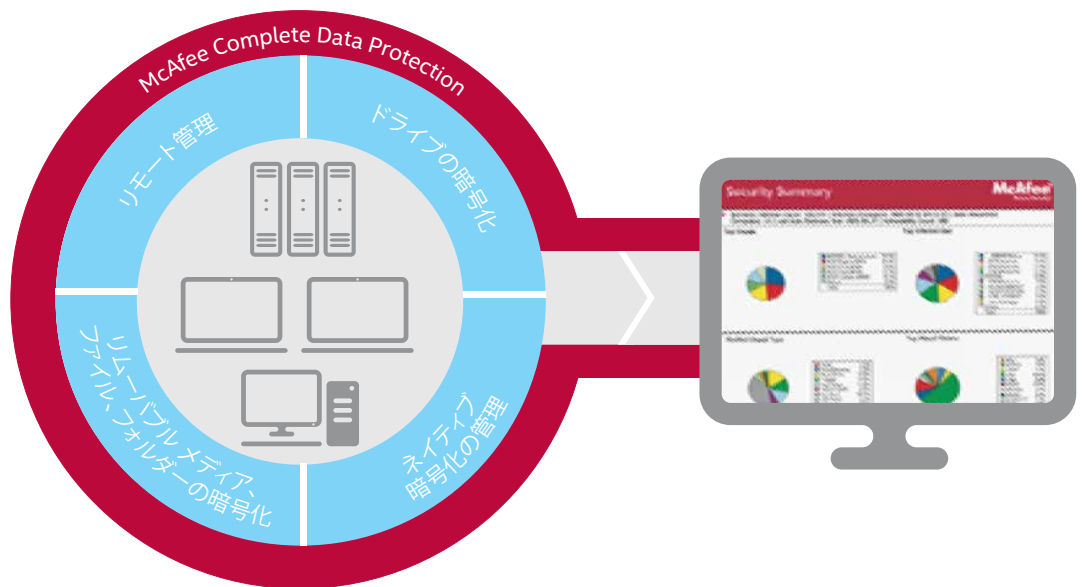


図 1. McAfee Complete Data Protection

McAfee Complete Data Protectionの仕様

Microsoft Windows OS

- Microsoft Windows 7、8、10 (32ビット/64ビット)
- Microsoft Vista (32ビット/64ビット)
- Microsoft Windows XP (32ビットのみ)
- Microsoft Windows Server 2008
- Microsoft Windows Server 2003 (32ビットのみ)

ハードウェア要件

- CPU: Pentium III 1GHz以上のラップトップ/デスクトップコンピューター
- RAM: 512 MB以上 (推奨1 GB)
- ハードディスク: 200 MB以上の空き容量

Apple Mac OS

- Mac OS X El Capitan、Yosemite、Mountain Lion、Mavericks

ハードウェア要件

- CPU: 64ビットEFIを装備したIntelベースのMacラップトップ
- RAM: 1 GB以上
- ハードディスク: 200 MB以上の空き容量

集中管理

MacとWindowsでのネイティブ暗号化の管理

- OS X Mountain Lion、Mavericks、Yosemite、El Capitanが稼動するMac/ハードウェアのFileVaultをMcAfee ePOで直接管理できます。
- Windows 7、8、10のBitLockerもMcAfee ePOから直接管理できます。Microsoft BitLocker Management and Administration (MBAM) サーバーを用意する必要はありません。
- McAfee ePOのレポート機能とダッシュボードを使用してコンプライアンス状況を報告できます。

集中管理コンソール

- McAfee ePOにより、ディスク全体、ファイルとフォルダー、リムーバブルメディアの暗号化を管理し、ポリシーとパッチの適用を一元管理できます。紛失したパスワードを復旧したり、コンプライアンス要件の対応状況を報告することもできます。
- Microsoft Active Directory、Novell NDS、PKIなどとセキュリティ オプションを同期します。
- 高度な監査機能により、デバイスの暗号化状態を確認します。
- 送信者、受信者、タイムスタンプ、データエビデンス、前回ログインに成功した日時、前回更新を受信した日時、暗号化の状況などがログに記録されます。

マカフィーのデータ保護の詳細については、www.mcafee.com/jp/products/data-protection/index.aspx をご覧ください。



マカフィー株式会社

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1
渋谷マークシティウエスト 20F
TEL 03-5428-1100(代)
www.mcafee.com/jp

1. The Billion Dollar Lost Laptop Problem Study (10億ドルの損失に相当するラップトップの問題) – Ponemon Institute, 2010年9月